

目標金額の約18%を達成

まちづくりの大きな一歩

週刊 クラブファン 通信

2025/10/10(金)

毎週金曜日発行

第2号

瑞穂町・武蔵村山市



寄附募集ページ

支援の輪が徐々に
広がりを見せ始める

多摩都市モノレールの車両に「まちの魅力」を描くプロジェクトの実現に向け、瑞穂町及び武蔵村山市は、クラウドファンディングを実施中です。9日正午現在、目標金額100万円に対し、23人から延べ18万2千円の支援がありました。開始直後は、やや勢いに欠ける面もありましたが、その後、支援の輪が少しずつ広がっています。市町合同チームの担当者は「取組にご理解ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。ご支援を生かし、まちづくりに繋げる重責を果たしていく。さらにご支援の輪を広げ、勢いをつけた」と意気込みを語りました。

広報活動の協力者を
募集します

瑞穂町では、本プロジェクトの発信力を強化し、支援の獲得に繋げるため、本紙や募集ポスターの配架・掲示場所を募集しています。担当者は「ポスターの配架だけでもご協力願いたい。配架や掲示の場所が店舗等の場合は、紙面で紹介させていただく場合がある。なお、週刊クラブファン通信は、自由に再配布可」と語りました。問合せは、瑞穂町交通政策モノレール推進課まで。



ご芳名掲載を実施

支援者のご芳名掲載を順次実施しています。掲載場所は、瑞穂町役場、武蔵村山市役所、箱根駅コンコース、ジョイフル本田瑞穂店の狭山・長岡・武蔵野の各コミュニティセンター

多摩都市モノレールの車両に子ども達が瑞穂町・武蔵村山市の魅力を描く！

東京都西多摩郡瑞穂町 まちづくり・地域活性化 東京都

子ども達が

モノレールをキャンパスに

まちの魅力を描く

1st GOAL ¥1,000,000

寄付金

¥ 現在の支援総額

182,000円

18%

目標金額は1,000,000円

支援者数

23人

※ 24時間以内に5人からの支援がありました

③ 募集終了まで残り

38日

プロジェクトを支援する

子ども達が描いた瑞穂町・武蔵村山市の魅力を伝える絵を、多摩都市モノレールに車体広告として掲出することを目指します。瑞穂町と武蔵村山市の子ども達からの提案をきっかけに動き出した企画です。今後進む、モノレール延伸を契機とした「新たなまちづくり」についても、多くの方に知ってもらえたらと思います。

次号(第3号)は、10月17日(金)発行！

本紙についての問合せ先:瑞穂町交通政策モノレール推進課(042-513-9379)